

8:30~8:40 開会挨拶

8:40~10:20 シンポジウム1: Oligodendroglioma のすべて

座長: 吉峰 俊樹(大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科)
西川 亮(埼玉医科大学 脳神経外科)

S-01 オリゴデンドロサイト分化制御機構と
オリゴデンドログリオーマ発生機構の関連

近藤 亨(独立行政法人理化学研究所 発生・再生科学総合研究
センター、分化転換研究チーム)

S-02 オリゴデンドログリオーマ細胞の形態と分化

中里 洋一(群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学)

S-03 Unsolved clinical problems on oligodendroglial tumors
Oligodendroglioma の診断と治療の諸問題

植木 敬介(獨協医科大学 脳神経外科・腫瘍センター)

S-04 Oligodendroglioma-like neuronal-glia tumor の1p および
19q 染色体欠失の検討

竹内 浩明(福井大学 医学部 脳脊髄神経外科)

S-05 Anaplastic oligodendroglial tumor の再発例に対する
経口アルキル化剤 temozolomide の有効性の検討

若林 俊彦(名古屋大学 医学部 脳神経外科)

10:20~10:50 特別講演1:
DNA repair gene expression vis-à-vis chemotherapy of glioma patients

座長: 倉津 純一(熊本大学大学院医学薬学研究部 脳神経外科学)
講師: Zhong-Ping Chen
(Department of Neurosurgery/Neuro-Oncology, Cancer Center,
Sun Yat-Sen University, Guangzhou, China)

10:50~11:00 Coffee Break

11:00~11:50 特別講演2: 中枢神経系の再生医療に向けて: 如何に移植用細胞を確保するか

座長: 吉田 純(名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科)
講師: 玉巻 伸章(熊本大学大学院医学薬学研究部 脳回路構造学分野)

12:00~12:50 **ランチョンセミナー1：抗癌剤治療の分子メカニズム**

座長：田渕 和雄（小柳記念病院 病院長）

講師：佐谷 秀行（慶應義塾大学医学部 先端医学研究所 遺伝子制御研究部門）

協賛：中外製薬株式会社

13:00~13:15 **総会、学会賞表彰**

13:20~15:00 **シンポジウム2：AT/RT の病理学的診断と臨床像**

座長：有田 憲生（兵庫医科大学 脳神経外科）

大西 丘倫（愛媛大学 医学部 脳神経外科）

S-06 Clinical characteristics of Atypical Teratoid/Rhabdoid Tumors

Tai-Tong Wong M.D.

(Chief, Division of Pediatric Neurosurgery, Department of Neurosurgery, Neurological Institute Taipei Veterans General Hospital, National Yang Ming University, School of Medicine)

S-07 Atypical Teratoid/Rhabdoid Tumor の診断のために：日本全国調査から

岡 秀宏（北里大学 医学部 脳神経外科、

日本脳腫瘍学会胎児性腫瘍全国調査班）

S-08 大量化学療法および放射線治療を用いた AT/RT の二例

大野 真佐輔（名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学）

S-09 3歳以下の AT/RT の診断・治療のポイント

高野 晋吾（筑波大学 臨床医学系 脳神経外科）

S-10 AT/RT の免疫組織学的、電子顕微鏡学的検討

瀬野 敏孝（関西医科大学 脳神経外科）

一般口演

8:40~9:20

種々の脳腫瘍における neuronal phenotype とそのマーカー

座長：竹島 秀雄(宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科分野)

0-01 Frontal convexity に発生した呼吸器系上皮を起源とする
neurenteric cyst の一例：Cytokeratin (CK) 7, CK20, p63 を活用した
免疫組織学的な検討の有用性について

奥田 宗央(昭和大学 藤が丘病院 脳神経外科)

0-02 頭頂葉に発生した Ganglioneuroblastoma の一例

西原 広史(北海道大学 医学部 分子細胞病理)

0-03 脳内悪性神経鞘腫の一例

伊崎 堅志(財脳神経疾患研究所 附属総合南東北病院 脳神経外科)

0-04 頭蓋内 peripheral Primitive NeuroEctodermal Tumor の一例

池田 直廉(大阪医科大学 脳神経外科)

9:20~10:00

転移性および播種性腫瘍

座長：隈部 俊宏(東北大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

0-05 再発を繰り返す脊髄播種した astroblastoma

平野 宏文(鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 脳神経病態制御外科学)

0-06 転移性脳腫瘍手術における術中迅速組織診断の役割

紙谷 秀規(鳥取大学 医学部 脳神経外科)

0-07 脳転移のガンマナイフ治療後摘出術を要し、まれな放射線障害と考えられた3症例

山中 一浩(大阪市立総合医療センター 脳神経外科)

0-08 転移性脳腫瘍に対する定位的放射線治療後の組織像

上松 右二(和歌山県立医科大学 保健看護学部)

10:00~10:10

Coffee Break

幹細胞

座長：難波 宏樹（浜松医科大学 脳神経外科）

0-09 側脳室近傍悪性神経膠腫における腫瘍幹細胞・低酸素環境・増殖能の検討

櫻田 香（山形大学 医学部 脳神経外科）

0-10 悪性神経膠腫の起源細胞の検討

秀 拓一郎（理化学研究所 神戸研究所 分化転換研究チーム）

0-11 Vascular endothelial growth factor (VEGF) promotes tumorigenesis and angiogenesis of cancer stem cells derived from human glioblastoma

副田 明男（岐阜大学 医学部 脳神経外科）

0-12 マウスグリオーマ腫瘍幹細胞の遺伝子発現、および免疫組織学的解析

中居 永一（高知大学 医学部 脳神経外科）

0-13 マウスグリオーマ腫瘍幹細胞の形態学的特徴：神経幹細胞との比較

豊永 晋一（高知大学 医学部 脳神経外科）

MRI 画像診断 1

座長：藤巻 高光（帝京大学 医学部 脳神経外科）

0-14 頸髄 Pilomyxoid astrocytoma に脳幹部腫瘍性病変を伴った一例

笠 新逸（宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野）

0-15 脳室内神経系腫瘍の微細構造について

飯田 真岐（横須賀市立うわまち病院 検査科）

0-16 Hypervascular Solitary Fibrous Tumor に対し放射線療法が有効であった一例

岡本 紀善（昭和大学藤が丘病院 脳神経外科）

0-17 異所性 choroid plexus carcinoma の一例

加藤 正仁（北海道脳神経外科記念病院 脳神経外科）

0-18 頭蓋内 Solitary Fibrous Tumor の2例：MRI 所見の特徴 MRI features of intracranial solitary fibrous tumors : two cases report

苗代 弘（防衛医科大学校 脳神経外科）

13 : 20~14 : 20

分子マーカー

座長：丸野 元彦(大阪府立成人病センター 脳神経外科)

0-19 グリオーマにおける Podoplanin 発現の検討

三島 一彦(埼玉医科大学 医学部 脳神経外科)

0-20 胚細胞腫瘍における腫瘍幹細胞マーカー Nestin の発現に関する検討

毛利 渉(山形大学 医学部 脳神経外科)

0-21 ヒト正常脳およびグリオーマにおける Nkx2.2 の発現

横尾 英明(群馬大学 大学院医学系研究科 病態病理学分野)

0-22 グリオーマにおける NADPH oxidase 4 (Nox4) の発現と機能

庄野 禎久(九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科)

0-23 グリオーマのマーカーとしての doublecortin の有用性

鈴木 諭(九州大学 医学研究院 神経病理)

0-24 中枢神経系腫瘍における Aquaporin の発現

澤田 達男(東京女子医科大学 医学部 第1病理学)

14 : 20~15 : 10

脳腫瘍の基礎

座長：三島 一彦(埼玉医科大学 脳神経外科)

0-25 悪性脳腫瘍細胞における新規プログラム細胞死の解析とその意義

神澤 孝夫

(名古屋大学環境医学研究所 生体適応・防御研究部門 脳機能分野)

0-26 グリオーマ臨床サンプルからの EGFRv III 発現の定量的検出

吉本 幸司(九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科)

0-27 Geminin : A good prognostic factor in high grade astrocytic brain tumors.

Prabin Shrestha(広島大学 大学院医歯薬総合研究科 脳神経外科)

0-28 テモゾロミドの悪性神経膠腫に対する治療成績と、 新しい併用療法に向けた基礎研究

夏目 敦至(名古屋大学 医学部 脳神経外科)

0-29 Glioma の浸潤における Ephrin-B 分子の役割

中田 光俊(金沢大学 医学部 脳神経外科)

9:00~11:40 **教育セミナー**

進行：森岡 基浩(熊本大学大学院医学薬学研究部 脳神経外科)

9:00~9:30 **脳腫瘍の画像診断**

講師：平井 俊範(熊本大学大学院医学薬学研究部 放射線診断学分野)

9:30~10:00 **Neuronal-glia tumor の臨床と病理**

講師：廣瀬 隆則(埼玉医科大学 病理学教室)

10:10~10:40 **下垂体近傍腫瘍の臨床と病理**

講師：有田 憲生(兵庫医科大学 脳神経外科)

10:40~11:10 **眼窩内腫瘍、骨腫瘍の臨床と病理**

講師：澁谷 誠(東京医科大学 八王子医療センター 病理診断部)

11:10~11:40 **悪性脳腫瘍の病理 ー悪性神経上皮性腫瘍、リンパ腫、胚細胞腫瘍ー**

講師：平戸 純子(群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学)

12:00~12:50 **ランチョンセミナー2：悪性グリオーマに対する化学療法**

座長：嘉山 孝正(山形大学 医学部 脳神経外科)

講師：渋谷 壮一郎(国立がんセンター中央病院 脳神経外科)

協賛：シェリング・プラウ株式会社

13:00~14:30 **教育セミナー**

進行：甲斐 豊(熊本大学大学院医学薬学研究部 脳神経外科)

13:00~13:30 **家族性および遺伝性腫瘍の臨床病理**

講師：竹島 秀雄(宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科分野)

13:30~14:00 **髄膜腫と神経鞘腫の病理**

講師：鷺山 和雄(新潟大学脳研究所 分子神経病理学)

14:00~14:30 **神経疾患における最近のトピックス**

講師：平野 照之(熊本大学大学院医学薬学研究部 神経内科学分野)

15 : 20~16 : 50

臨床病理検討会 1

座長：久保 長生（東京女子医科大学脳神経センター 脳神経外科）

高橋 均（新潟大学脳研究所 病理学分野）

指定討論者：中里 洋一（群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学分野）

杉田 保雄（久留米大学 医学部 第二病理学講座）

C-01 成人女性の視床部に発生した Atypical Teratoid Rabdoid Tumor か malignant rhabdoid tumor か診断に苦慮した一例

武藤 淳（慶應義塾大学 医学部 脳神経外科）

C-02 出血をくり返した若年者側頭葉腫瘍の一例

梶原 浩司（山口大学 医学部 脳神経外科）

C-03 診断に難渋している髄膜腫瘍の一例

川瀬 司（藤田保健衛生大学 医学部 脳神経外科）

16 : 50~18 : 20

臨床病理検討会 2

座長：寺本 明（日本医科大学 脳神経外科）

黒岩 敏彦（大阪医科大学 脳神経外科）

指定討論者：田所 衛（聖マリアンナ医科大学 診断病理学）

廣瀬 隆則（埼玉医科大学 病理学）

C-04 CD34陽性を呈した頭蓋内腫瘍の一例

継 仁（福岡大学 医学部 脳神経外科）

C-05 診断・治療に難渋している小脳テント原発腫瘍の一例

程塚 明（旭川医科大学 脳神経外科）

C-06 診断に苦慮している右頭頂後頭葉に発生した巨大な脳腫瘍の一例

小林 浩之（北海道大学 医学部 神経外科）

13:20~14:08

種々の脳腫瘍における neuronal phenotype とそのマーカー

座長：秋元 治朗(東京医科大学 医学部 脳神経外科)

P-01 悪性グリオーマにおける EGFR family および p21, p27 の発現と予後との関連

並河 慎也(県立広島病院 脳神経外科)

P-02 悪性グリオーマにおける DJ-1 蛋白の発現とその意義

宮島 良輝(北里大学 医学部 脳神経外科)

P-03 High grade astrocytoma の MGMT の免疫染色による検討

三矢 幸一(静岡県立静岡がんセンター 脳神経外科)

P-04 グリオーマにおける SPARC の発現についての病理学的検討

瀬野 利太(愛媛大学 医学部 脳神経外科)

P-05 Clinical Features of Malignant Glioneuronal Tumors- 5 cases report

佐藤 健一(東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野)

P-06 神経系への分化を示す小型異型細胞群を含有した膠芽腫の一例

佐藤 健一(東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野)

14:08~14:48

転移性腫瘍、その他

座長：中洲 敏(滋賀医科大学 脳神経外科)

P-07 多発頭蓋外転移をきたした髄膜腫の1剖検例

山中 祐路(藤沢市民病院 脳神経外科)

P-08 原発巣切除より16年目に発症した高齢者卵巣癌転移性脳腫瘍の一例

四宮 あや(東京女子医科大学東医療センター 脳神経外科)

P-09 9年経過後に眼症状にて再発をみとめた Osteoma の一例

西岡 利和(岡波総合病院 脳神経外科)

P-10 摘出15年後に再発した第4脳室 ossifying choroid plexus papilloma

新宅 雅幸(大阪赤十字病院 病理部)

P-11 28年の経過で悪性転化と肺転移をきたし最悪の転帰に至った傍矢状洞髄膜腫の一例

永井 正一(富山大学 医学部 脳神経外科)

放射線治療後の悪性転化

座長：西岡 宏（東京医科大学八王子医療センター 脳神経外科）

P-12 ガンマナイフ照射後に悪性転化が示唆された三叉神経鞘腫の一例

池田 浩司（名古屋第一赤十字病院 脳神経外科）

P-13 遅発性出血を繰り返した定位的放射線加療後の転移性脳腫瘍の病理所見 （病理診断未確定症例のその後の経過報告）

林 拓郎（平塚市民病院 脳神経外科）

P-14 Secondary anaplastic oligo-astrocytoma after cranial irradiation - A case report

Aidos Doskaliyev（広島大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科）

13:20~14:00

基礎研究および免疫組織化学的解析

座長：石内 勝吾(群馬大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

P-15 腫瘍関連抗原 RHAMM (receptor for hyaluronan-mediated motility) mRNA 導入樹状細胞を用いたグリオーマワクチン療法の免疫組織化学的検討

天野 貴之(山口大学 医学部 脳神経外科)

P-16 Glioma におけるミクログリアの発現の検討

土居 正知(聖マリアンナ医科大学 診断病理学)

P-17 小脳 glioblastoma の免疫組織化学的所見と予後との関連についての検討: テント上 glioblastoma との比較検討

斎藤 太一(広島大学 大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科)

P-18 Pitavastatin は NF-kappa B を抑制し、グリオーマ細胞の放射線感受性を増強させる

壺井 祥史(富山大学 脳神経外科)

P-19 PAV 療法が奏功した gliomatosis cerebri 三例の臨床病理像

栗本 昌紀(富山大学 脳神経外科)

14:00~14:40

診断に苦慮した症例

座長：角田 茂(大阪府立大学 人間社会学部 人間科学科心理教育)

P-20 ステロイド先行投与により診断に苦慮した血管内悪性リンパ腫症の2例

原田 広信(愛媛大学 医学部 脳神経外科)

P-21 新生児期けいれんにて発症し、1年3か月後に初めて MRI 画像上顕在化した cortical dysplasia の一例

吉野 雅美(北海道大学 医学研究科 神経外科)

P-22 病理組織診断が困難な慢性被膜化血腫を伴う巨大脳室内神経膠腫の一例

小林 啓一(杏林大学 医学部 脳神経外科)

P-23 術前診断が困難であった髄膜腫と神経膠芽腫の共存例

鈴木 智成(埼玉医科大学病院 脳神経外科)

P-24 浅側頭動脈中大脳動脈吻合術後に脳腫瘍様の進展を示した原因不明の炎症性疾患の一例

尾崎 義丸(中村記念病院 脳神経外科)

座長：小森 隆司（東京都神経科学総合研究所 臨床神経病理学研究部門）

P-25 松果体実質性腫瘍と脈絡叢乳頭腫の合併を認めた一小児例
～神経内視鏡生検の有用性

深見 真二郎（東京医科大学 脳神経外科）

P-26 atypical choroid plexus papilloma の一例

青木 淳（大阪医科大学 脳神経外科）

P-27 頭痛で発症した Astroblastoma の一例：症例報告

山崎 文之（広島大学 脳神経外科）

P-28 Neuronal differentiation を伴った melanotic medulloblastoma の一例

久保田 佳奈子（北海道大学病院 病理部）

P-29 軟骨，石灰化を伴った Anaplastic ependymoma の一例

西平 靖（新潟大学脳研究所 神経病理学分野）

4月19日(木) P3会場

臨床病理検討会 症例展示

8:40~10:40 **シンポジウム3：長期生存膠芽腫の臨床病理学的検討**

座長：永井 政勝(獨協医科大学 名誉教授)
生塩 之敬(大手前病院 病院長)
病理：新宅 雅幸(大阪赤十字病院 病理部)
平戸 純子(群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学)

10:40~11:00 Coffee Break

11:00~11:50 **教育講演：脳腫瘍と鑑別が困難な疾患の画像診断**

座長：富永 悌二(東北大学大学院医学研究科 脳神経外科)
講師：興梠 征典(産業医科大学 放射線科学教室)

12:00~12:50 **ランチョンセミナー3：PET を用いた脳腫瘍の診断**

座長：野村 和弘(東京労災病院 病院長)
講師：百瀬 敏光(東京大学大学院医学系研究科 放射線医学講座)
協賛：三菱ウェルファーマ株式会社

8:40~9:40

遺伝子解析

座長：植木 敬介(獨協医科大学 脳神経外科・腫瘍センター)

0-30 FISH 法による髄膜腫の遺伝子・染色体解析

長坂 暢(名古屋第一赤十字病院 脳神経外科)

0-31 成人テント下グリオーマの遺伝学的特徴

三輪 点(慶應義塾大学 医学部 脳神経外科)

0-32 脳腫瘍における O6-methylguanine-DNA methyltransferase の発現

中洲 敏(滋賀医科大学 脳神経外科)

0-33 一酸化窒素刺激下における培養グリオーマ細胞の DNA マイクロアレイ解析

奥田 武司(近畿大学 医学部 脳神経外科)

0-34 Oligodendroglioma における遺伝子マーカー 1p, 19q の検討

秋山 幸功(札幌医科大学 医学部 脳神経外科)

0-35 Glioma 細胞における MGMT 発現と MGMT promoter 領域のメチル化の検討

大饗 義仁(和歌山県立医科大学 脳神経外科)

9:40~10:40

脳腫瘍と鑑別困難な症例

座長：澁谷 誠(東京医科大学八王子医療センター 病理診断部)

0-36 “Tumefaction” : Monofocal acute inflammatory demyelination (MAID) への警鐘

秋元 治朗(東京医科大学 医学部 脳神経外科)

0-37 右視床に発生した Glioneuronal Tumor of the Adult Cerebrum With neuropil-Like Islands の一例

駒谷 英基(久留米大学 医学部 第2病理)

0-38 放射線学的診断が困難であった腫瘍性病変に対する生検術の適応について

橋本 直哉(大阪大学 医学部 脳神経外科)

0-39 中枢神経系に発生した移植後リンパ球増殖症(PTLD)の二例

泉本 修一(大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学)

0-40 Central nervous system lymphomatoid granulomatosis の一例

三宅 啓介(香川大学 医学部 脳神経外科)

0-41 一次運動野近傍に発生し診断に苦慮した腫瘤性病変

羽柴 哲夫(大阪大学 医学部 脳神経外科)

10 : 40~10 : 50 Coffee Break

10 : 50~11 : 50 **グリオーマ**

座長：佐々木 惇(群馬大学大学院医学系研究科 病態病理学)

0-42 IAR 療法後に著明な神経学的改善を呈した Gliomatosis Cerebri の一例

石橋 美名子(十字会 野島病院 脳神経外科)

0-43 再発腫瘍に MGMT 遺伝子プロモーターのメチル化が認められなかった anaplastic oligoastrocytoma

安達 淳一(埼玉医科大学 脳神経外科)

0-44 Glioblastoma 長期生存例の病理組織像

宇津木 聡(北里大学 医学部 脳神経外科)

0-45 L-type amino acid transporter 1 (LAT1) expression in glioblastoma multiforme

苗代 弘(防衛医科大学校 脳神経外科)

0-46 膠芽腫における病理像とその臨床的意義についての検討

福島 崇夫(日本大学 医学部 脳神経外科学講座)

0-47 特異な画像所見を呈した若年者 cystic glioblastoma の一例

土田 幸広(琉球大学 医学部 脳神経外科)

8:40~9:20

MRI 画像診断 2

座長：松村 明(筑波大学大学院人間総合科学研究科 脳神経外科)

0-48 MRI と MRSI による術前診断 -病理組織像との比較-

宇塚 岳夫(新潟大学 脳研究所 脳神経外科)

0-49 小脳神経上皮腫瘍の画像所見と病理診断の関連 -実地臨床上の問題点-

杉山 一彦(広島大学 大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科)

0-50 グリオーマにおける heterogeneity と画像誘導手術の有用性

藤井 正純(名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学)

0-51 Grade II, III glioma における T2-high 領域の積極的摘出後の再発部位の検討

丸山 隆志(東京女子医科大学 脳神経外科)

9:20~10:10

髄膜腫

座長：鷲山 和雄(新潟大学脳研究所 分子神経病理学)

0-52 A-V シヤントを伴う天幕髄膜腫の一例

嵯峨 伊佐子(慶應義塾大学 医学部 脳神経外科)

0-53 術後早期に Meningothelial meningioma から atypical meningioma へと悪性転化した症例

大場 茂生(慶應義塾大学 医学部 脳神経外科)

0-54 亜型の鑑別に苦慮した髄膜腫の一例

福島 剛(宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野)

0-55 Hemangiopericytoma 再検討

林 裕(金沢大学 医学部 脳神経外科)

0-56 非定型的病理所見を認めた放射線誘発髄膜腫の二例

南田 善弘(札幌医科大学 医学部 脳神経外科)

10:10~10:20

Coffee Break

10:20~11:00

悪性リンパ腫

座長：若林 俊彦(名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科)

0-57 脳原発悪性リンパ腫におけるミクログリアマーカーの発現： 解析と意義について

佐々木 惇(群馬大学 大学院 病態病理学)

0-58 悪性リンパ腫における MCP-1 の産生の検討

北井 隆平(福井大学 医学部 脳脊髄神経外科)

0-59 頭蓋内原発悪性リンパ腫 B cell lymphoma における浸潤 T cell の役割 Tumor-infiltrating T lymphocytes in CNS diffuse large B cell lymphoma

苗代 弘(防衛医科大学校 脳神経外科)

0-60 頭蓋内血管内リンパ腫における免疫組織学的検討

木下 学(大阪大学 大学院医学系研究科 脳神経外科学)

11:00~11:50

鞍上部および胚細胞腫瘍

座長：澤村 豊(北海道大学大学院医学研究科 脳神経外科)

0-61 PANCH (Pituitary adenoma with neuronal choristoma) の 腺腫成分が PRL 単独陽性であったトルコ鞍部腫瘍の一例 - a case report and review of literature

高橋 里史(慶應義塾大学 医学部 脳神経外科)

0-62 A case of pituitary incidentaloma with histopathological atypical findings

黒崎 雅道(鳥取大学 医学部 脳神経外科)

0-63 大槽部に局在した成熟型奇形腫の一例

丹治 正大(清仁会シミズ病院 脳神経外科)

0-64 炎症性変化を伴うラトケ嚢胞 - その臨床像について

天野 耕作(東京女子医科大学 脳神経外科)

0-65 内視鏡的生検術による松果体部 germinoma の組織診断の問題点と c-kit の有用性

香川 尚己(大阪大学 医学部 脳神経外科)

12:00~12:50

ランチョンセミナー4：蛍光ガイドによるグリオーマの手術

座長：堀 智勝(東京女子医科大学脳神経センター 脳神経外科)

講師：黒岩 敏彦(大阪医科大学 脳神経外科)

協賛：(財)化学及血清療法研究所

13 : 40~15 : 10

臨床病理検討会 3

座長：久保田 紀彦(福井大学 脳脊髄神経外科)
河本 圭司(関西医科大学 脳神経外科)
指定討論者：大浜 栄作(鳥取大学医学部脳研究所 脳神経病理学)
澤田 達男(東京女子医科大学 医学部 第一病理学)

C-07 腫瘍との鑑別が困難な小児硬膜外血腫の一例

佐藤 公俊(北里大学 医学部 脳神経外科)

C-08 Myxoid glial tumor と診断した第4脳室腫瘍

大村 朋子(防衛医科大学校 脳神経外科)

C-09 小児に発生し、豊富な組織球を含む右前頭部髄外腫瘍

大石 琢磨(群馬大学大学院 病態病理学)

15 : 10~16 : 10

臨床病理検討会 4

座長：吉井 與志彦(琉球大学 医学部 脳神経外科)
栗栖 薫(広島大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科)
指定討論者：橋詰 良夫(愛知医科大学 加齢医学研究所 神経病理)
長嶋 和郎(札幌東徳洲会病院 病理部)

C-10 側脳室内の炎症性偽腫瘍と考えられた一例

西岡 宏(東京医科大学 八王子医療センター 脳神経外科)

C-11 Pilocytic astrocytoma 悪性転化が疑われた high grade astrocytoma の一例

溝口 昌弘(九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科)

13:00~13:32

脳幹腫瘍

座長：杉山 一彦(広島大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経外科)

P-30 橋に発生した peripheral-type primitive neuroectodermal tumor (pPNET) の一例

伊東 民雄(中村記念病院 脳神経外科)

P-31 未治療にて経過した脳幹神経膠腫の一例

馬淵 一樹(北里大学 医学部 脳神経外科)

P-32 延髄部 gangliocytoma の一例

内藤 丈裕(名古屋第一赤十字病院 脳神経外科)

P-33 延髄腹側に発生した Endodermal cyst の一例

今井 浩平(札幌医科大学附属病院 脳神経外科)

13:32~13:56

脊髄腫瘍

座長：上松 右二(和歌山県立医科大学 保健看護学部)

P-34 Primary spinal melanoma の一例

松井 誠司(愛媛大学 医学部 脳神経外科)

P-35 脊髄に発生した solitary fibrous tumor の一例

高野 俊史(聖マリアンナ医科大学 診断病理学教室)

P-36 出血発症した胸髄 oligodendroglioma with neurocytic differentiation の一例

坂田 清彦(久留米大学 医学部 脳神経外科)

13:56~14:28

その他の腫瘍

座長：安倍 雅人(藤田保健衛生大学 病理部)

P-37 Occipital transtentorial approach により全摘し、水頭症が寛解した Pineocytoma の一例

槇 英樹(大垣市民病院 脳神経外科)

P-38 動眼神経麻痺で発症したラトケ嚢胞の一例

近藤 宏治(北里大学 医学部 脳神経外科)

P-39 早期に病理確定診断を得られた Intravascular lymphoma の一例

國枝 武治(神戸市立中央市民病院 脳神経外科)

P-40 くも膜下出血にて発症した頭蓋内原発の malignant melanoma

伏原 豪司(埼玉医科大学 脳神経外科)

グリオーマ

座長：宮武 伸一(大阪医科大学 脳神経外科)

- P-41** くも膜下出血を呈した側頭葉内側部 anaplastic ganglioglioma の一例、
A case of anaplastic ganglioglioma in medial temporal lobe
presenting subarachnoid hemorrhage

秋元 治朗(東京医科大学 医学部 脳神経外科)

- P-42** 比較的予後の良好な視神経膠芽腫の病理学的検討

橋本 憲司(大阪赤十字病院 脳神経外科)

- P-43** Giant cell glioblastoma の臨床病理学的検討

南田 善弘(札幌医科大学 医学部 脳神経外科)

- P-44** Angiocentric glioma の一例

小森 隆司(東京都神経研 臨床神経病理)

- P-45** Gliomatosis cerebri の一例

林 恵充(旭川医科大学 脳神経外科)

- P-46** 画像経過から Secondary glioblastoma と診断した
Cerebellar glioblastoma の一例

日高 敏和(広島大学医歯薬総合研究科 脳神経外科)

髄膜腫

座長：田宮 隆(香川大学 医学部 脳神経外科)

P-47 Two primary brain tumor, meningioma and astrocytoma, in ipsilateral hemispheres of the same patient

嶋嶋 雄大(北海道大学 医学部 神経外科)

P-48 脳溝内に発生した low grade fibromyxoid sarcoma の一例

村田 久美(一ノ宮脳神経外科病院)

P-49 テント上 lipomatous meningioma の一例

川口 寛(福岡大学 医学部 脳神経外科)

P-50 神経線維腫症2型の一剖検例

南田 善弘(札幌医科大学 医学部 脳神経外科)

P-51 著明な石灰化を伴った巨大髄膜腫の一例

井阪 俊彦(大阪府立成人病センター 脳神経外科)

4月20日(金) P3会場

臨床病理検討会 症例展示